

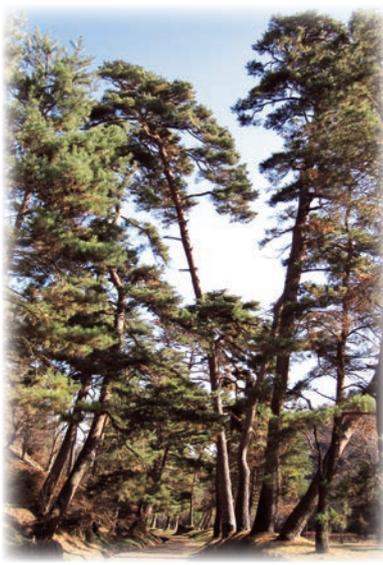
特集

守ろう！つなごう！文化財 長野県天然記念物 笠取峠のマツ並木

江戸時代の街道の中で、交通・運輸の面で我が国の重要な街道であった中山道には、徳川幕府の街道政策により、要所に並木が形成されていきました。

近代以降の開発によって全国の並木が消失していく中で、我が町の「笠取峠のマツ並木」は、アカマツが今でも並木として残り、中山道の昔日のおもかげを私たちに感じさせてくれる貴重な文化財です。

町では、長野県天然記念物笠取峠のマツ並木を将来にわたって保存継承していくための指針として保存管理計画を策定しましたが、地域の皆さんに、さらに親しみや誇りが持てる文化財として認識してもらえよう、保存・管理の状況をお伝えします。



昭和40～50年代のマツ並木



現在の同じ場所(アカマツはない)

笠取峠のマツ並木の現状

昭和49年1月に長野県の天然記念物に指定された「笠取峠のマツ並木」は、江戸時代の植樹以来、地域による保護・管理により守り育まれてきました。しかし、風雪害や自然・社会環境の変化などにより、本数が減り続け、現在アカマツは150本まで減少しています。並木存続の危機が訪れる前に、「笠取峠のマツ並木」を将来にわたって適切に保存管理し、次世代に継承していくための指針が必要となりました。

保存管理計画の策定

町では、平成22年5月に、各分野における専門的な見識者や地元の方で構成される「笠取峠のマツ並木保存管理計画策定委員会」(委員長:東京工業大学名誉教授 亀山章氏)を設置し、並木を構成するアカマツの生育状況を把握するための現地調査結果および文献資料からマツ並木の歴史的側面を整理しながら、委員会での協議を踏まえ、「笠取峠のマツ並木保存管理計画」を策定しまし

た。

保存管理計画とは、文化財の持つさまざまな価値を個別に明らかにし、その価値の保存と活用に関する基本的な方針を整理し、保存管理、活用のための基準を定めた計画です。

マツ並木の維持管理

笠取峠のマツ並木を維持するため、保存管理計画に沿って管理を実施します。

- ・日常的なマツ並木区域内の巡回
- ・松並木公園内一帯の下草刈り、アカマツ周辺の落葉かき
- ・松くい虫及びマツモグリカイガラムシ防除のための薬剤散布
- ・松くい虫防除薬剤 樹幹注入
- ・枯れたアカマツ、アカマツ育成に支障な木の伐採
- ・樹勢回復(タコ壺式 土壌改良)の実施
- ・後継樹の育成



アカマツの育苗

立科町文化財保護委員会と立科町教育委員会では、年々アカマツが減少していく現状を憂慮し、松並木公園内に「アカマツ育苗成圃場」を設け、後継樹の育成を目的に平成28年度から並木に植樹するアカマツの育苗をはじめました。

10月末頃に笠取峠のマツ並木の古木から未開きの松かさ（鱗片）を採取し、1週間程度後熟を促し、陽にあて乾燥させると種がとれます。

取り出した種には翅がついており、松かさのかけらや鱗片なども混じっているため、これらを取り除き春まで涼しい場所（圃場）で保管し、4月下旬から5月上旬に種を蒔きます。

現在圃場では、今年度発芽した幼苗が約200本。昨年度までの1年～3年の幼苗が約50本育っています。

今後も育苗を継続し、多くの町民の皆さんに携わっていただきながら後世へとつないでいきたいと思えます。



「笠取峠のマツ並木」本数の推移

- 慶長2年（1597） 芦田宿が開かれる
- 慶長7年（1602） 徳川幕府より赤松753本が小諸藩に下付され、藩の普請奉行監督の下に、宿役人・村役人をはじめ多くの百姓が出役を命ぜられ、笠取峠の約15町にわたって植え付けた。
- 正徳5年（1715） 古来並木松157本、植栽235本
- 延享元年（1744） 並木143本
- 寛政12年（1800） 南側30本、北側43本の描画あり
- 天保13年（1842） 北側88本（小木11本）、南側53本
- 天保15年（1844） 松並木151本（苗木植付65本 南側52本と小木苗木19本、北側99本と小木苗木46本
- 弘化2年（1845） 松並木145本（南側48本、北側97本）苗木植付602本（天保15年に比して6本少ない分は雪折れ）
- 安政3年（1856） 松並木126本（南側47本、北側79本）、小苗木623本
- 大正13年（1924） 229本
- 昭和29年（1954） 173本
- 昭和49年（1974） 長野県天然記念物に指定 127本
- 昭和60年（1985） 地域住民こぞって文化財と自然を守り松並木の永年保存につとめることを目的とし、「松並木を守る会」発足 会員448名
- 平成4年（1992） 松並木公園整備にあわせて70本植栽
- 平成5年（1993） 「松並木公園」整備
- 平成9年（1997） 「松並木を守る会」必要が生じた場合は改めて結成することで会を閉会
- 平成22年（2010） 202本
- 平成24年（2012） 笠取峠のマツ並木保存管理計画策定 196本
- 平成27年（2015） 三校清掃で植樹6本
- 平成28年（2016）
- 令和2年（2020） 150本



立科の空の下、 日々りんごの木の声に耳を傾けて

中島 貴宏さん
りんご栽培(就農3年目)

36歳、宮城県仙台市出身、2016年立科町の【地域おこし協力隊】の第1期生として2年間活動。その後、後継者のいないりんご畑を借りて栽培を継続。さらに、休耕地を整地して新しいりんごの苗木を植えて拡大中。趣味は登山と歴史小説を読むこと。



今回、紹介する新規就農者は立科町の地域おこし協力隊の第1期生だった中島貴宏さんです。

「お久しぶり。お元気ですか。」りんごの清楚な花がポツポツ咲き始めた5月の初め、お仕事中的りんご園におじゃましました。現在、宇山(大深山)在住。外倉地区に借り受けた圃場でりんご栽培をしています。

中島さんは現在、外倉・田楽地区に70㌔80aの畑を借り受けてりんご栽培をしています。さらに、50aの畑に苗木を植えて育てています。サンふじりんごを中心に、シナノスイート・紅玉・王林・シナノゴールド・シナノリップなど、育てている種類も多様です。

そもそも転勤族のサラリーマンだった中島さん。どんなきっかけで現在にいたったのでしょうか。



それまで、大手ホームセンターに勤め北関東や東北の各地で勤務していました。山や自然が好きだった中島



さんは「自分の一生はこのままでいいのか?」と思うところがあった。退職した後、山登りが好きなこともあり八ヶ岳の山小屋【赤岳天望荘】で1年間アルバイトをしながら将来のことを考えたそうです。

そんな時、仕事の仲間から長野県内で【地域おこし協力隊】を募集しているから応募してみたら…とすすめられました。どこがいいだろうと、県内各地の情報を集めていく中で、立科町は雪が少なく災害が比較的少ない地域で、りんご栽

培が盛んな所だとわかりました。仙台のご実家が東日本大震災の折に被災された事や、八ヶ岳の山小屋でアルバイトをしている時に食べた信州のりんごが、今まで出会った事がない程おいしかったこと等が決め手となり応募してみました。

そして、第1期生として採用されることになりました。それから、町内でいろいろな活動をしながら【十八塚りんご組合】で研修をして、実際にりんご畑の農作業を手伝いながら指導を受けて栽培にたずさわってきました。

2年間の活動を終えた後、町内のりんご畑を何か所か借り受けてりんご農家として歩き始めました。中島さんが師と仰ぐ里親の小宮山隆男さんと柳沢秀雄さん、そしてJA果樹部会の皆さんなど多くの人たちに囲まれて「わからない事があったてもすぐに聞けるので心強いです。若手の皆さんが集う萌芽会での勉強会は楽しみのひとつです。」と中島さん。

地域の皆さんとのつながりはご本人の意欲と周囲の皆さんの温かいまなざしが



あって育まれていくものですね。

冬の剪定から始まってりんご園の管理は1年中続きます。収穫の後は、選果場への出荷と個人宅への発送が12月まで続きます。「今は近隣の知人や友人を季節雇用していますが、いつかは通年雇用の人をたのめるように拡大してがんばっていききたいです。」と将来の展望を語ってくれました。立科町特産のりんごの農家も高齢化が進む中で、情熱を持ってりんご作りにはげむ中島さんの姿は、とても頼もしく感じられました。さらには、良きパートナーを得て家族で営農できるといえるといいですね。

「りんご作りの人生を歩み始めて今はとても楽しいです。」と中島さん。「毎日が研究と実践の積み重ねです。その努力の成果がそのまま収穫に結び付くのでやりがいがあります。」と語ってくれました。かつてお世話になった八ヶ岳の山小屋へ自分分が作ったりんごを届けたい、こ



の思いが叶う日も遠からず訪れることでしょう。

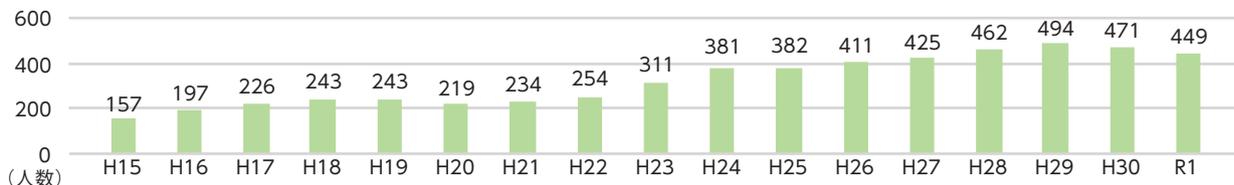
最後に、「立科町への要望」をうかがいました。「新規就農希望の際に住居をさがすのが大変でした。現在は遠くからりんご畑に通っていて、もう少し近くに住居をさがしています。ぜひとも町として移住しやすいように受け入れ体制を充実していただきたい。」とのことでした。町民のみなさんにも情報提供や【空き家バンク】への登録にご協力をお願いします。



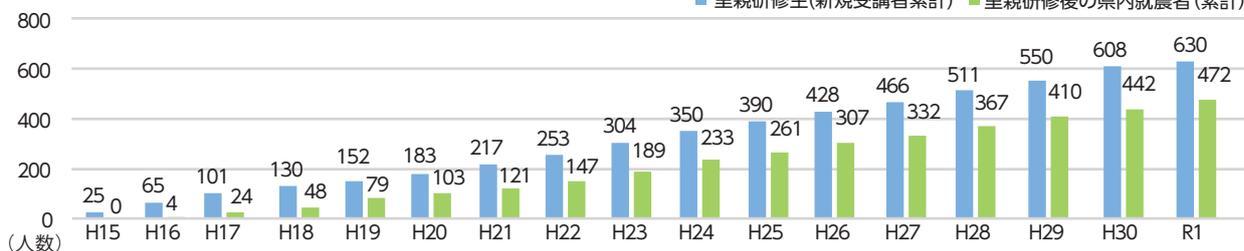
長野県の新規就農里親制度(里親研修)の概況(R 2.3.31現在)

資料:長野県

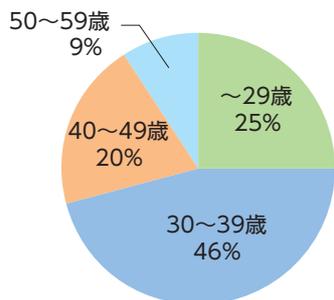
■里親農業者の推移



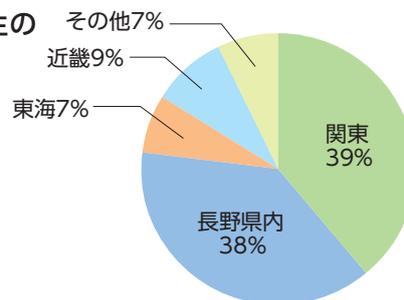
■里親研修生の数と研修後の県内就農者数の推移



■里親研修生の研修開始年齢



■里親研修生の出身地



立科ファミリーサポートセンターが 子育てを応援します

子育て支援係

ファミリーサポートセンターは、子育てを地域で相互援助する活動の連絡・調整をする組織です。育児の援助を受けたい人(依頼会員)と援助をしたい人(提供会員)を、仲介します。

会員について 【申込締切は8月31日(月)】

会員名	会員の資格
依頼会員	町内在住か町内に勤務していて、生後6か月からおおむね12歳までの子どもさんをお持ちの人。
提供会員	町内在住の20歳以上の人。健康で子育て援助ができる人。自宅で子どもを預かったり、保育園等への送迎ができる人。

※会員は登録制で事前申込みが必要です。
提供会員は、資格は不要ですが活動に必要な講習を受講してください。

相互援助活動の例

(センターで行う援助は短期的、補助的なものです。)



保育施設への送り迎え



保育施設の時間外や、学校の放課後などに子どもを預かる



保護者が買い物など外出の際、子どもを預かる



保護者の病気や冠婚葬祭などの急用時に子どもを預かる

活動報酬は【依頼会員】から【提供会員】へ会則に基づき、支払います。

詳細は立科町ホームページをご覧ください。か、子育て支援係(電話88-8405)へお問合せください。



交通安全

交通安全協会



立科小学校啓発物贈呈



射材が贈呈されました。

重ねて、茂田井駐在所員から交通事故防止の講話があり、児童は真剣に聞き入っていました。

6月10日(水)、立科小学校の新1年生に対して、登下校時や日常生活における交通ルールの指導を行いました。また、川西交通安全協会から交通安全教材「がっこうへいこう」とランドセル着用の反

保育園交通安全教室

6月19日(金)、たてしな保育園の園児を対象に交通安全教室を開催しました。

交通安全協会、警察、長野県交通安全教育支援センターの指導により、遊戯室に設置された模擬道路を実際に歩き、正しい歩行・横断の方法を身に付けることができました。



1 令和3年4月1日付け立科町職員の採用

職 種	受験資格		採用予定人員
一般事務職員	初級	高等学校卒業程度の学力を有し、平成5年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者	若干名

- (1) 試験日時（第1次試験） 10月18日(日)
 (2) 試験会場 立科町役場 立科町大字芦田2532
 (3) 受験申込受付期間 7月31日(金)から9月4日(金)まで（郵送の場合、9月4日の消印まで有効）

2 試験資格等

- (1) 日本国籍を有する者
 (2) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する者は受験できません。

3 身体障害者手帳の交付を受けている人

身体障害者手帳の交付を受けている人で、次の要件を満たす人。

- (1) 自力による通勤ができ、かつ、介護者なしで職務遂行が可能であること。
 (2) 原則として、活字印刷文による出題に対応が可能であること。

4 申込み手続き

受験申込書に次の書類を添えて持参または郵送により提出してください。
 郵送の場合は、簡易書留郵便等の確実な方法で送付してください。

(共 通)

- (1) 履歴書（自筆のもの、市販のもので可）
 (2) 写真2枚（縦4cm×横3cm 履歴書に貼付および受験票用）
 申込前3箇月以内に撮影し、上半身、脱帽、正面向きのもので本人とはっきりわかるもの
 (3) 卒業証書または卒業見込証明書（最終学校のもの）
 (4) 成績証明書（最終学校のもの）

(身体障害者手帳の交付を受けている人)

身体障害者手帳の写し

5 申込みおよび問合せ先

立科町役場 総務課庶務係（電話 0267-56-2311 有線 2311）

受付時間は、役場庁舎開庁日の午前8時30分から午後5時15分までとなります。

受験申込書、実施要領は、総務課庶務係窓口で交付します。また、立科町ホームページからもダウンロードできます。

自立堅持

町長コラム12

両角正芳

このコラムが読まれる頃には、梅雨が明けて暑い夏がやってきていることでしょう。今年の夏は、猛暑となる可能性が高いと予想されています。

私たちは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組みと外出自粛対策の緩和による社会経済活動との両立を実践する行動原則として、「新しい生活様式」に移行していかなければなりません。そのためには、暑い夏対策が必要になってきます。特に、熱中症予防が重要であります。ある調査データによると、熱中症対策として気をつけたいことは、次の5つだと言われています。

① こまめに水分補給をする。② 適宜マスクを外す。③ 換気を確保しつつ冷房をこまめに調整する。④ 日ごろから健康管理をする。⑤ できるだけ暑さを避ける。以上の5項目が、熱中症予防の注意点です。

人間は、成人の場合、水分が体重の50〜70%を占めているようですが、この水分量は加齢によって減少し、高齢者の場合は50%程度と言われています。体内の水分量が少ない高齢者にとって、こまめに水分を補給することが不可欠であります。ただし、1日に必要な水分量は、食事以外に1・5リットルほどが目安と言われていますので、一度にたくさん飲んでも意味がないので、一度に飲む量はコップ一杯か湯飲み一杯ぐらいにしておきましょう。

新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金のお知らせ 町民課

立科町国民健康保険、または長野県後期高齢者医療保険に加入している被用者※で、次の要件に該当する人は傷病手当金の対象となる場合がありますのでご確認ください。

※被用者とは給与等の支払いを受けている人で、個人事業主やフリーランスは該当しません。

●対象要件（次の項目すべてに該当する人）

- ① 立科町国民健康保険、または長野県後期高齢者医療保険の被保険者
- ② 勤務先から給与支払いを受けている人
- ③ 新型コロナウイルス感染症に感染した人、または倦怠感や呼吸困難などの強い症状があり感染が疑われる人
- ④ 本年1月1日から9月30日までの間に療養のため4日以上連続して勤務ができなくなった期間がある人
- ⑤ 勤務ができなくなった期間の給与の全額、または一部の支払いを受けられなかった人

●申請方法

・感染症拡大防止の観点から、申請を希望する場合は事前に住民係、または高齢者支援係に電話でお問合せください。担当部署から必要書類を送付します。

なお、対象要件を満たしていても申請の内容や給与の支給状況から傷病手当金が支給されない場合があります。

【お問合せ】 国民健康保険加入者：町民課 住民係 電話88-8404
後期高齢者医療保険加入者：町民課 高齢者支援係 電話88-8406

新型コロナウイルス感染症に係る 介護保険料の減免制度のお知らせ 高齢者支援係

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等、一定の条件に該当する介護保険料の第1号被保険者（65歳以上）を対象に、保険料の減免を行います。

●対象者（次のアまたはイに該当する人）

- ア 新型コロナウイルス感染症により、世帯の主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った第1号被保険者
- イ 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入、山林収入または給与収入の減少が見込まれ、次の(1)と(2)すべてに該当する人
- (1) 事業収入等のいずれかの減少額（保険金、損害賠償等により補填されるべき金額を控除した額）が令和元年の当該事業収入等の額の10分の3以上であること
 - (2) 減少することが見込まれる事業収入等に係る所得以外の令和元年の所得額が400万円以下であること

●減免額

アに該当する場合………全額免除

イに該当する場合………減免の対象となる保険料額(1)に減免割合(2)を乗じた額

(1) 第1号被保険者の保険料額に主たる生計維持者の減少が見込まれる事業収入等に係る前年の所得額を乗じ、主たる生計維持者の令和元年の合計所得金額で除した金額

(2) 減免割合	世帯の主たる生計維持者の令和元年中の合計所得金額	減額または免除の割合
	200万円以下	全額
	200万円を超える	10分の8

●減免の対象期間 令和2年2月1日から令和3年3月31日が納期限の保険料

●申請方法

感染症拡大防止の観点から、申請を希望する場合は事前に高齢者支援係に電話でお問合せください。必要書類を送付します。

【お問合せ】 町民課 高齢者支援係 電話88-8406

コロナウイルス予防は 手洗い×睡眠・食事×運動 ～ウイルスを寄せ付けないように免疫力を高めましょう～

免疫力は、手洗い、食事（特に腸内環境を整える）、十分な睡眠、体温を上げる運動（ウォーキングと筋トレ）で維持・向上が可能です。

【手洗いのポイント】

- 基本は流水と石けんによる手洗いでウイルスを洗い流す
- 手指消毒用アルコールによる消毒

【食事のポイント】

- 腸内環境を整えるのに効果のある発酵食品や食物繊維を意識してとる
- バランスに配慮した食事を心がける

【運動するときのポイント】 ※体温が上がると免疫力が高まります

- 人混みを避けて散歩する
- 1週間単位で、1日の平均歩数は8000歩以上を目指す
- 筋トレも自宅や職場で週3日、1回2～3種目行くと足腰が弱りにくくなります。

★下半身の筋肉をバランスよく鍛えるスクワットのご紹介★

- <ポイント> ・ゆっくり8秒声に出してカウントしましょう
・10回で1セット、週に3回以上が目標



<足腰が弱い方はイスを使いましょう>



4秒間かけて股関節に意識をかけて腰を落とし、4秒間かけて元に戻す（最大90度までを目指す）。



※内股、ガニ股に注意



※ひざはつま先より先に出さない

【引用】 つくばウェルネスリサーチ「コロナウイルス予防のための筑波大学久野研究室からのお知らせ」より

野菜をしっかりと食べていますか？

野菜に含まれるビタ

ミンには、免疫力を高

めて感染症などを抑制

する効果が期待できる

といわれています。ま

たカリウムには食塩の

尿中排泄を促す働きが、

食物繊維には、便秘を

解消したり、糖尿病や

高血圧などの生活習慣

病を予防するなど、野菜にはさまざま健康効

果が期待できます。その効果を十分に発揮させ

るために必要な量が、1日に350g以上とな

りますが、長野県の平均的な摂取量は、多くの

人が目標量よりも60～80g、野菜料理1皿分不

足しています。

この季節は、色とりどりの夏野菜が豊富に出

回る時期です。野菜を無駄なく、おいしく食べ

ましょう。

野菜をしっかりと食べるコツ

○ 生野菜ばかりでなく、加熱してカサを減らす

○ 1日に1回は、野菜をたっぷり使った具だく

さんの汁物を食べる

○ 外食では、意識して野菜の多い料理を選ぶ



胃検診のお知らせ

保健福祉係

申込みをしていない人・忘れていた人も、まだ間に合います！

胃がんは早期発見・早期治療が可能です。自覚症状がなくても、定期的に検診を受けましょう。次のとおり検診を行いますので、検診を希望される場合はお早めに保健福祉係までお申込みください。既にお申込み済みの皆さんには、7月下旬に問診票等をお送りします。

【対象者】

50歳以上の人

(受診間隔: 2年に1回、原則偶数年齢の人)

【検診内容】

胃レントゲン撮影 (バリウム検査)

【検診日時】

実施日: 8月25日(火)~8月27日(木)
3日間

場所: 老人福祉センター

受付時間: 午前7時~9時まで

検診料金: 1,000円

【確認事項】次に該当する場合は、受診できません。

- ・妊婦・妊娠の可能性がある
 - ・胃の手術を受けた
 - ・バリウムにアレルギーがある、または以前にバリウム検査で気分が悪くなった経験がある
 - ・ひどい便秘症
 - ・検査時に自分で体の向きを変えられない、もしくは飲食物でむせたことのある人は、集団検診でなく、専門医での検査をお勧めします
- ※集団検診で毎年精密検査対象となる人は、集団検診が適当でない場合がありますので、かかりつけ医師にご相談ください。

●お問合せ 保健福祉係 電話88-8407 有線2311

三才山トンネルが 9月から無料で通行可能になります

建設係

町では、長野県道路公社が管理する3有料道路について、通勤・通学・通院等で日常的に利用する町民の皆さんを対象に、時間帯割引回数券を販売しています。

三才山トンネルは、9月1日(火)から無料開放となります。ご購入の際は、計画的にお買い求めください。
なお、無料開放後に残った回数券の払戻しはできません。ご注意ください。

●利用時間: 午前6時~午前10時、午後4時~午後9時
上記の時間以外は利用できません。

●対象有料道路:

①三才山トンネル ②新和田トンネル ③白馬長野※
(※③は取り寄せとなります。事前に建設係へご連絡ください。)

●対象者: 町民で、普通車・軽自動車により、
日常的に利用する皆さん(法人を除く。)

●販売価格: 通常価格の5割引(転売はできません。)

道路名	車種	1セット10枚の価格	備考
三才山トンネル (9月から無料)	普通車	2,600円	
	軽自動車	2,100円	
新和田トンネル	普通車	3,150円	
	軽自動車	2,600円	
白馬長野	普通車	1,050円	取り寄せ
	軽自動車	750円	

※新和田トンネルは、令和3年夏ごろ無料化予定です。

●販売単位: 10枚/1セット。1回の購入
上限100枚/10セットまで。
(ただし、お一人様500枚/
年までとなります。)

●販売窓口: 役場会計室(開庁日のみ)

●持ち物:

町民であることが確認できる
身分証明書

①1点でよいもの

個人番号カード・免許証等、
官公署の発行した写真付きの証明書

②2点必要なもの

健康保険証・年金証書(年金手帳)・
学生証等

●その他:

購入時に申込書の記入をお願いします。

●お問合せ: 建設係 88-8409

「支え合い自ら輝く地域づくり」を目指して

歩いて行ける距離に助け合える関係はできていますか？

新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式の中で、地域で孤立している人はいませんか？

暑さも厳しく、熱中症の危険性も高まっています。

公的な支援では届きにくい部分にも、ご近所だからこそ、ちょっとした異変にいち早く気づく・助け合えるということもあります。

一人暮らしの高齢者、障がいをお持ちの人、一人で留守番・登下校している子どもさんなど地域であたたかく見守り、支え合ってください。

災害時や緊急時など、いざという時に助け合える地域づくりを日ごろから意識して、あいさつや回覧板を持っていったときに一声かける、電話で話す、涼しい時間帯に近所を散歩するなど、できることから始めてみるのはいかがでしょうか。



こちら 地域包括支援センターです！

未来に備える「任意後見制度」

地域包括支援センターには、毎日さまざまな皆さんからの相談があります。最近は、「一人暮らしだし、年も取ってきたので、今後の財産管理が心配。どうしたらいいのか・・・」「しっかりしていると思っていたら、母が認知症になってしまいました。通帳や印鑑などの大事な物の在り処がわからなく、契約の変更や解除ができなく困っています。」などの相談が増えています。成年後見制度には、「任意後見制度」と「法定後見制度」があります。将来、判断能力が不十分な状態になった場合に備えて、あらかじめ自らが選んだ代理人（親族も可）に自分の生活、療養看護や財産管理に関する事務について代理権を与える契約を結ぶことが「任意後見制度」です。今は大丈夫でも、安心できる未来を迎えるために、ご家族や身近な人と「後見制度」について話し合ってみませんか。

相談・問合せ：地域包括支援センター 電話88-8418

さく成年後見支援センター 電話0267-64-5255



地域包括支援センター・高齢者支援係

宅地・建物等調査のお願い

町では、固定資産課税台帳の内容確認のため、地区ごとに宅地・建物等の現況調査を毎年実施しています。今年度は次の地区内で、町職員が確認調査を行いますので、ご協力をお願いします。なお、今回の調査は、敷地内への立ち入りのみとし、建物内部の確認は行いません。留守宅においても、庭先等へ立ち入らせていただく場合があります。

また、この調査結果により固定資産の評価が変更になる場合がありますので、ご承知ください。

●実施地区 赤沢、野方、山部、宇山、牛鹿

●実施期間 7月から11月

●お問合せ 税務係 電話88-8402



ケイタボン通信 9

—ウガンダから—

地域おこし協力隊 須藤 佳奈

第9回目は、ウガンダで青年海外協力隊として活動していた大野由理さんに「ウガンダ式ドライブスルー」を紹介してもらいます。

新型コロナウイルスの影響で、外食を控えていた皆さんも多いのではないのでしょうか？

「ドライブスルー」や「テイクアウト」の需要が増えたのではないかと思います。そこで今回は、ウガンダにもある「ドライブスルー？」についてご紹介します。

ウガンダでの主な移動手段は、車や乗合タクシー、バスです。中長距離の都市間移動の際は、何時間もか

かります。そうするとやはりお腹がすいてきますし、喉も乾いてしまいますよね。

ウガンダには、路上で飲み物や軽食を売りに来てくれるサービスがあります。これを私は勝手に「ドライブスルー」と呼んでいます。道路沿いに、売り子さんがあるスポットがあり、その場所に来るとドライバーが車を止めてくれます。すると、たくさんの売り子さんが車をめがけて走ってきてくれます。飲み物はもちろん、チャパティ（ナンのようなもの）やゴンジャ（焼いたバナナ）、炭火で焼いたお肉の串焼きを車の中から買うことができます。「今日は何買おうかな～」と考えるのが、移動中の楽しみの一つです。



地域おこし協力隊 奔走中、

企画振興係

●移住定住促進担当
永田賢一郎です

【着任のあいさつ】

はじめまして。

6月から地域おこし協力隊として移住定住促進担当をさせていただくことになりました。

なが たけいちろう
永田賢一郎と申します。

東京都出身で、神奈川県横浜市で建築設計やまちづくり、地域活性化などの活動を行ってきました。

立科町とは幼い頃から家族によく連れてきてもらっていたという縁があり、最近も年に一度はこちらへ足を運んでいました。立科の豊かな自然環境は何度も戻ってきたくなる魅力があります。「いずれは移住を。」という思いは以前からありましたが、年々その気持ちが募っていき、今年ついに横浜から立科町への移住を決意いたしました。

今後は、ふるさと交流館「芦田宿」を拠点に、移住定住相談や空き家の利活用、魅力的な場所づくり、地域づくりに尽力して参りたいと思いますので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。



農業委員会の委員が改選されました

農業委員会

町では、農業委員会の委員の任期満了に伴い、4月から1か月間、地域等からの推薦および公募を行い、議会の同意を得て7月20日に町長から新農業委員への任命が行われました。

また、農地利用最適化推進委員についても、農業委員会の委員と同様に地域等からの推薦および公募を行い、3名が農業委員会から委嘱を受けました。

担い手の減少や高齢化、農地の遊休化や耕作放棄も進むなど、地域農業はいま、大きな岐路に立たされています。そのなかで地域の世話役・代表として、かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業をつくるかけ橋の役割を持つ農業委員会に期待が高まっています。

任期は、令和2年7月20日より令和5年7月19日までの3年となります。

農業委員（順不同・敬称略）

氏名	住所	現・新
岩下 博美	野方	新
竹重 一壽	町	現
今井 卷男	蟹原	現
高橋 一富	塩沢	新
大澤 康雄	茂田井	新
小林 正典	中原	新
中谷 嘉信	外倉	新
高尾 知之	古町	新
保科 武美	山部	新
瀧澤 諭子	町	新
山浦 文克	細谷	新
西藤 敏幸	石川	新
小林 則夫	西塩沢	新

農地利用最適化推進委員（順不同・敬称略）

氏名	住所	担当地区
保科 正幸	町	南部地区
小野沢常裕	上房	西部地区
宮澤 善一	桐原	東部・茂田井地区



※正副会長、部会長、部会構成、担当地域については、農業委員会初総会において決定後、改めてお知らせします。

「水の日」・「水の週間」について

上下水道係

梅雨が明けると暑い夏、8月は水の使用量が増える月です。

毎年8月1日を「水の日」と設け、1日から一週間を「水の週間」としており、水の大切さや水について考える期間としています。

～大切な水～

立科町の水道は蓼科山を中心とした湧水を水源としています。この水は私たちが健康で明るく快適な生活を営むうえで、欠かせない大切な資源です。

家庭でできる節水方法

節水方法は、節水型器具等の使用などさまざまな方法がありますが、一番大切なのは、節水しようとする意識と心掛けです。

- ・お風呂の残り湯を洗濯などに再利用する。
- ・食器を洗う時や歯みがきをする時は、水を出しっぱなしにしない。
- ・トイレで水を何回も流さない。

日常の小さな工夫で節水できます。皆様のご協力をお願いします。

●お問合せ 上下水道係 電話 88-8410 有線 2311

特別定額給付金の申請を忘れずに

総務課

特別定額給付金の申請期限は8月24日(月)です。申請期限までに忘れずに申請手続きをしてください。



⚠ 給付金を装った詐欺やデマにご注意を!

【権現の湯マレットゴルフ大会】開催のお知らせ

いつも権現の湯をご利用いただき誠にありがとうございます。

第14回を迎える「権現の湯マレットゴルフ大会」を次の日程で開催します。

- 日 時 9月18日(金)午前8時30分から(受付8時から)
- 場 所 権現山マレットゴルフ場 ● 参加費 1,200円(昼食・入浴券付)
- 申込締切 9月4日(金) ● 募集人数 150名(定員になり次第締め切ります。)
- 申込方法 権現の湯フロントまたはお電話でお申込みください。

(マレットゴルフクラブ会員の皆さんは、地区役員にお申込みください。)

たくさんの景品をご用意して皆さんのご参加をお待ちしています。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、大会を中止する場合があります。

「権現の湯」営業のお知らせ

権現の湯は、お盆期間中(8月13日~16日)は休まず営業します。

【お問合せ】権現の湯 電話56-0606 有線4126

新盆見舞金の廃止にご協力をお願いします。 ~新盆・法事は簡素に行いましょう。~

社会教育人権政策係

公民館生活改善推進本部では、佐久地域生活改善申し合せ事項に基づき、新盆の見舞金廃止について、次のとおりご協力をお願いしています。

- 1 新盆の見舞金は包まない。
- 2 お見舞いに来られた人には記帳していただき謝意を表す。
お返しや接待などは行わない。(ただし、近親者は別)

※「新盆の見舞金をご辞退します」の貼り紙は中央公民館に用意してありますので、必要な人は、お手数でも中央公民館へお申し付けください。

なんだか うれしい

ヤギの居る暮らし ～通常授業が再開、がんばれ 立科町の先生方、子どもたち～

弾みがつくような 子どもたちと教師の あたたかなつながり

乾燥して砂埃が舞い上がる中庭・・・子どもたちの掛け声が次第に、こちらの方に近づいてきます。
草を食べ終えたヤギを、いつもの場所に戻そうとする2年生の子どもたちの掛け声でした。



懸命にヤギをいつもの場所へと、綱を引っ張ったり、身体の向きを変えようとしたり・・・ヤギの歩く速さと重みに耐えかねて、へっぴり腰になってしまったりしながら、連れ戻そうとする子どもたち・・・子どもたちだけと思いきや、何やら少し大柄な小学生・・・いや、それは先生の姿でした。そんな先生の姿に自分たちも、ヤギの動きをいつもの場所の方へと、声を出したり、綱を引っ張ったり、一緒に走ったり、先生の汗だくに自分たちも懸命に動き続けた「ヤギを取り囲んだ」子どもたち。

そこには上手く教えようとする先生の姿ではなく、頼りがいのある頼もしい先生の姿でもない、慌てふためきながら、埃だらけになりながら、噴き出すような汗をぬぐいながら、子どもたちと共に体を動かし続ける先生の姿がありました。

ヤギを取り囲んだその輪を遠目に見ていると、不思議な感覚に囚われました。

その輪の中から湧き出るような、それでいて包み込むようなあたたかさ・・・先生も子どもたちも何かに向かって弾みがつくようなあたたかさが伝わってきました。

「最初は怖かったんです。でも、もう大丈夫、触れるようになりましたから。もう大変で、大変で、全てが思い通りにいかないんですよ。でも楽しい」と笑顔で語ってくれたのは、輪の中に居た担任のS先生。

子どもたちの中であって、「直に」感じ、思いを募らせ、子どもたちとヤギのつながりを考え続けるという授業や学校生活のあり方を常に問い続けるS先生と学年主任M先生。

子どもたちの名前をたくさん呼んで、子どもたちとたくさんたくさん語り合い、子どもたちに温かな言葉をふり注ぎ、子どもたちと懸命に心と身体を動かし合う。あたたかさは子どもたちを前向きにしてくれます。前向きに育ててくれます。「たくさんエピソードが楽しみ」とはM先生の呟き。

便利や快適な生活を消費することに身を置き続けるのではなく、素手で実際に拓いていくような生活。そこから生まれていく身体に刻まれていく生きる力や主体的に学ぶという学力の根を支える学び。そして同時に生み出されていく例外なく一人ひとりの子どもたちに込めていく教師の熱さや授業を創り出す教師の力。

がんばれ 立科町の先生方

そして先生方のがんばりが 子どもたちに届きますように



相談時間等

月・水・金曜日

●立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話 56-3131(呼)・有線2190(呼)

●立科中学校/午後2時～午後5時
電話 56-1076(呼)・有線2251(呼)

●立科町児童館/
午前11時50分～午後1時40分

電話 56-0303(直通)・有線8889(直通)
(担当 相談員 中島一彦)

お盆期間中の図書室利用時間変更のお知らせ

誠に勝手ながら、8月13日、16日は、図書室は午後4時で閉室させていただきます。

開室時間

- ・月曜～金曜（祝祭日を除く） 午前10時～午後6時
- ・土曜（祝祭日を除く） 午前10時～午後5時
- ・日曜・祝祭日 午後1時～午後5時

閉室日

- ・毎月最終週の月曜日（その日が祝祭日の場合は、翌日）
- ・年末年始（12月29日～1月3日）
- ・蔵書点検、館内清掃などで館長が定めた日

新着図書



「雲を紡ぐ」

伊吹 有喜（著） 文藝春秋（出版）

学校になじめず、家族ともうまくいかず、高校2年生の美緒は自室に引きこもっていた。ある日、母と口論になり突発的に祖父のもとへ家出をしてしまう。祖父の染織工房で織られた織物に魅せられ、その魅力に圧倒させられる。壊れかけた家族は、もう一度、ひとつになれるのか？

「こんぱるいろ、彼方」

椰月 美智子（著） 小学館（出版）

「ベトナム人？お母さんが？」

大学生の奈月は、母が1978年、体制の変わったベトナムから逃れてきたポートピープルであったことを知らされる。偶然にもベトナムを訪れた奈月は、自分のルーツの国に深く関心を持つようになる。

「天使のにもつ」

いとう みく（著） 丹下 京子（絵） 童心社（出版）

職場体験先に保育園を選んだ中学2年生の風汰。「マジ、ミスった。」保育園の看板に目をやって、ため息をつく風汰だが、5日間を過ごす中で、保育士という仕事や、仕事への姿勢を感じていく。

「ポリぶくろ、1まい、すてた」

ミランダ・ポール（文） エリザベス・ズーノン（絵）

藤田 千枝（訳） さ・え・ら書房（出版）

今、世界に広がっているプラスチックごみ問題。20年前のアフリカに、ポリぶくろのリサイクルを始めた女性がいた。

人権だより

人権が尊重される社会

社会教育人権政策係 88-8416

人権擁護委員に田口真順さんと田原敦子さん

7月1日付で、人権擁護委員として茂田井の田口真順さん（2期目）と、上房の田原敦子さん（新）が法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、憲法で保障されている国民の基本的な人権「生命、自由および幸福追求等の権利」が侵犯されることのないように監視し、もしこれが侵犯された場合には、その救済のため速やかに適切な措置をとるとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることを使命とし、自由人権思想に関する啓発宣伝や人権擁護運動に取り組み、人権侵犯事件があった場合には、その救済のために調査および情報の収集を行い、長野地方法務局への報告、あるいは関係機関に対しての告発・勧告を行う等、幅広く人権の擁護に努めています。

また、心配ごとやいじめ等の相談にも応じていただきます。



田口真順さん（茂田井）



田原敦子さん（上房）

令和2年度手話奉仕員養成講座＜入門課程＞受講者募集！

保健福祉係

手話を覚えよう！手話を基礎から学べる講座です。

期 日	9月2日(水)から令和3年1月27日(水)全20回	※12月30日・1月6日を除く水曜日
時 間	午後7時から9時まで	
場 所	佐久市福祉総合センター（佐久市猿久保249-2）	
対 象 者	・佐久地域に居住または勤務されている人	・全課程出席できる人
内 容	厚生労働省カリキュラムによる、講義および手話実技表現・基本文法等	
受 講 料	3,000円（別途テキスト代3,300円）	
定 員	20名（定員になり次第締切ります。）	
受付期間	8月7日(金)から8月20日(木)	
申込み・問合せ	佐久広域連合 障害者相談支援センター 電話 0267-63-5177(土・日曜、祝日を除く)	

上級救命講習会 受講者募集

日 時	9月9日(水) 午前8時45分～午後5時30分
会 場	佐久広域連合消防本部 3階講堂
参 加 料	無料
内 容	成人、子どもに対する心肺蘇生法、けがの手当てや搬送方法等
持 ち 物	筆記用具、昼食
服 装	動きやすい服装
定 員	24名（先着順）
募集期間	8月3日(月)～8月21日(金)
お申込み、お問合せ	川西消防署 53-0119

※なお、新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、開催を見合わせることもあります。

令和2年10月1日基準日に国勢調査を実施します。



国勢調査は、日本国内に住んでいるすべての人および世帯を対象として5年ごとに実施されます。令和2年に行われる調査は、大正9年を第1回として21回目に当たり、実施100年の節目を迎えます。

国勢調査から得られるさまざまな統計は、国や地方公共団体における各種の行政施策を立案するための基礎資料として用いられることはもとより、国民の共有財産として、研究や教育活動、経済活動など幅広い分野で利用されます。



■ 調査対象

令和2年10月1日現在、日本国内にふだん住んでいる全ての人（外国人を含む）、および世帯

■ 調査事項

世帯員について：男女の別、出生の年月、配偶者の有無、国籍、教育、従業地・通学地など14項目

世帯について：世帯員の数、住居の種類の2項目

■ 回答方法

紙の調査票またはインターネットでの回答
インターネット回答がとても便利です！



総務省統計局



国勢調査 2020



<https://www.kokusei2020.go.jp/>

立科中学校PTA「資源回収」を中止します

立科中学校

立科中学校の資源回収は、新型コロナウイルス感染症の心配が続く中、本年度の実施についてPTA三役会と厚生部会で協議した結果、生徒や関係者の感染リスクを避けるため中止することとしました。資源回収に向けて保管いただいた新聞紙やダンボールなどの資源物は、町の収集日に指定の場所へ搬出してください。

なお、資源回収で収集を予定していた「アルミ缶」は、独自に回収を行う計画をしています。今後、日程や収集方法等を検討していきますので、改めてお知らせします。



「敬老の日式典」中止のお知らせ

高齢者支援係

町では、長年にわたり社会に貢献された高齢者の皆さんの長寿をお祝いするため、敬老の日の式典を開催していましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本式典を中止します。

楽しみにされていた皆さんには申し訳ございませんが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

イベント等の中止・延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期が決定しているイベント等をお知らせします。

町公式ホームページでは、最新情報を公開していますのでご確認ください。

【中止】

月日	イベント等名称
8月9日～10日	友好都市青少年交流事業
8月11日(火)	白樺高原花火大会
8月23日(日)	少年スポーツ大会
8月26日(水)	町長杯マレットゴルフ大会
8月30日(日)	分館対抗球技大会



【延期】

月日	イベント等名称	延期後の日程
8月15日(土)	立科町成人式	令和3年1月2日(土)

お知らせ

INFORMATION

商工業振興対策事業補助金（小企業合理化施設事業）をご利用ください

商工業者の皆さんが、業務効率化のために設備投資した場合に、最大で10万円の補助金を交付します。

1 補助対象者

資本金または出資金の総額が1,000万円以下で、常時使用する従業員が50人以下の商工業者（以下、小企業者といえます。）

2 対象経費

小企業者が企業の合理化のための機械および設備等の施設に要する経費で、1件に対する投下資本の額が10万円以上のもの

3 補助率および補助金額

10分の1以内（限度額10万円）
※1事業者あたり1年1件が限度です。

4 交付申請書類

- ・ 商工業振興対策事業補助金交付申請書
- ・ 補助事業計画書
- ・ 収支予算書
- ・ 導入する機械および設備の見積書およびカタログ等

5 実績報告書類

- ・ 商工業振興対策事業実績報告書
- ・ 補助事業実績調査
- ・ 領収書等（振込依頼書でも可）の写し
- ・ 導入した機械および設備のカラー写真

お問合せ

企画課企画振興係

電話 88-8403

INFORMATION

行政書士による「持続化給付金」の申請サポートを行っています

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済的に影響を受けている事業者に支給される「持続化給付金」のオンライン申請について、佐久地域産業・雇用総合サポートセンターでは、行政書士を配置し、申請のサポートを行っています。（無料）
希望される事業者は、事前に電話でご予約ください。

1 期 間 9月30日(水)まで

2 実施日 原則毎週水曜日 9時から午後4時30分まで

3 場 所 佐久合同庁舎会議室

4 時 間 1事業者1時間程度

5 予約方法 希望日の前々日までに電話で予約してください。

佐久地域産業・雇用総合サポートセンター 電話 63-3157

（受付 平日8時30分から午後5時まで）

お問合せ

佐久地域産業・雇用総合サポートセンター（佐久地域振興局商工観光課）
電話 63-3157

INFORMATION

「サンスポーツ佐久スポーツクラブ」開催

障がい者スポーツを体験する・楽しむスペースとして体育館を開放します。今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため事前申込制となっています。

参加希望の皆さんは、次の連絡先におお申込みください。

日 時 8月2日(日)

午後1時30分～3時30分

場 所 立科町体育センター

対象者

・ 障がいのある人および介助者・ご家族・友人など

・ 障がい者スポーツの体験をしてみたい皆さん

参加費 無料

お申込み・お問合せ

障がい者スポーツ支援センター佐久「サンスポーツ佐久」
電話 0267-82-6781

※当日、体温が37度5分以上ある場合や風邪の症状がある場合は、参加をご遠慮ください。

INFORMATION

司法書士による「空き家問題110番」に関する「空き家」開催

長野県青年司法書士協議会では、次の要領で司法書士による空き家問題の無料電話相談会を実施します。

日 時 8月10日(月)

午前10時～午後4時

電話番号 0120-448-788

（フリーダイヤル）

相談料 無料

INFORMATION

福祉の職場説明会・就職相談会開催

「福祉の職場をくわしく知りたい」または「就職を考えたい」という人のために・・・

福祉事業所の皆さんと直接面談ができます。

日 時 8月21日(金)

午後1時30分～3時30分

場 所 佐久グランドホテル

お申込み・お問合せ

ハローワーク佐久
電話 0267-62-8609

または 長野県福祉人材センター
電話 026-226-7330

詳しくは、長野労働局HPまたは長野県福祉人材センターHPをご覧ください。

8月・9月 行事予定

立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等が変更となる場合がありますので、ご承知おきください。

詳しくは毎月発行しております、「ながよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)をご覧ください。

ながよし広場

★対象および時間：就園前の子どもさんと保護者
午前10時30分～

★日程および内容

- 8月27日(木) 親子運動遊び
- 28日(金) ちびっこ広場
- 9月11日(金) ちびっこ広場
- 15日(火) ひよこ広場
- 17日(木) 親子運動遊び
- 18日(金) ちびっこ広場
- 25日(金) ちびっこ広場

放課後子ども教室

★日程および内容

- 8月5日(水) 囲碁教室
- 6日(木) 手話教室
- 7日(金) アートチャレンジ教室「ミニ竹ぼうき作り」
- 7日(金) アートチャレンジ教室「切り絵」
- 11日(火) 美術創作教室「風船ランタン作り」
- 12日(水) 将棋教室
- 17日(月) アートチャレンジ教室「ピタゴラ装置作り」
- 18日(火) 茶道教室
- 19日(水) エコ教室
- 26日(水) 将棋教室
- 31日(月) わくわく教室「シャボン玉遊び」
- 9月2日(水) 囲碁教室
- 7日(月) わくわく教室「一緒に遊ぼう」
- 9日(水) 将棋教室
- 12日(土) ビーズ教室「かわいいいりボン作り」
- 14日(月) わくわく教室「虫探し」
- 16日(水) 囲碁教室
- 23日(水) 将棋教室
- 30日(水) ものづくり教室「空気砲作り」



日曜日は子育て支援センターとして町内在住の未就学児とその保護者を対象に、午前10時から午後5時まで開館しています。



白樺高原
総合
観光センター

毎日暑い日が続いていますが、白樺高原では爽やかな空気が流れ、ワレモコウやノアザミなどの夏の草花も咲き始め、お客様をお迎えしています。

白樺高原花火大会中止のお知らせ ((一社)信州たてしな観光協会から)

8月11日(火)に開催を予定していましたが、イベントや大会等の過密状態に対する懸念が払拭できないこと、新型コロナウイルス対策の観光支援事業対応で大会準備が整わないなどの理由により今年度は中止となります。

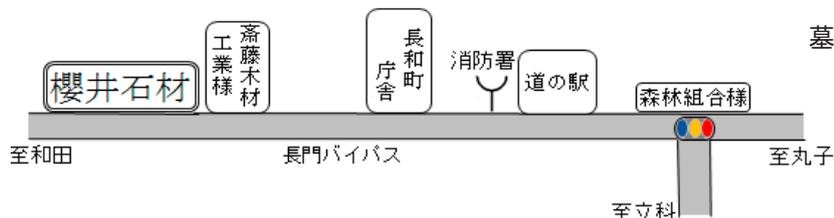
楽しみにされていた町民の皆さんには大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. お墓のお手入れは、どうしたらいいですか？

A. まずは墓石に水をかけてから、雑巾やスポンジを使ってホコリ・カビ・コケの汚れを洗い落とします。仕上げに乾いた布で水分を拭き取ることがポイントです。

当社では墓石クリーニングも承っております。是非ご利用ください。



墓石・戒名彫り・墓石クリーニング・石工事全般

櫻井石材有限公司

長和町古町4459 (長門バイパス沿い)

☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

URL: <http://sakuraisekizai.net/info/>

ひよこ組



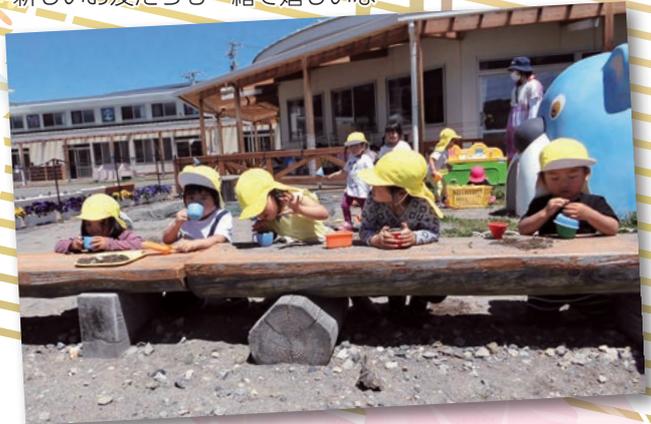
バルーンマットで遊んだよ！！
ふわふわ風船の上で寝転んだり、
投げたりしてとっても楽しかったよ♪



たてしな保育園の 子どもたち

あひる組

みんなで一緒にアイス屋さんごっこをしているよ！
新しいお友だちも一緒に嬉しいな～



年少組

保育園にも慣れて、お友だちもいっぱいできたよ♥
青空の下でお散歩をしたり、おままごとをしたり、元気いっぱい！！
みんなと遊ぶの楽しいな♪



年中組

感染症対策をしながら、
みんなで楽しく給食♪
おいしいな～😊



年長組

雨どいをつなげての水流し！「どうすれば流れるのかなあ？」とみんなで相談しながら楽しんでいます。
どろんこ遊びもみんなで協力すると楽しいね♪



学生による地域課題解決事業「タテシナソン」が 地方創生アワード最優秀賞を受賞しました

立科町が主催する「学生による地域課題解決事業『タテシナソン』」が、一般社団法人日本広告会社協会が実施した第4回「JLAA地方創生アワード」において、長野県内の自治体で初めて最優秀賞を受賞しました。

審査委員からは「地域創生の良い企画。産学官連携で定期的に開催する等発展的で、将来的なU・I・Jターン者数の増加も期待が持てる」等の評価をいただきました。



タテシナソンの詳細

<https://tateshinathon.com/>

たてしな保育園幼年消防隊任命式



6月25日(木)たてしな保育園の年長園児48名が幼年消防隊に任命されました。中村消防団長から辞令が交付され、隊員全員で「絶対に火遊びはしません」等の「防火の誓い」を元気に斉唱しました。

新型コロナウイルス感染症対策のためにご寄付いただきました



東京都を中心に新たな感染者の報道が絶えず、第2波への対策が求められる中、7月13日(月)に蓼科ロータリークラブ様から、感染症対策のためにフェイスシールド240個をご寄付いただきました。温かいご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

感染症対策をはじめ、災害時の対応等、有効に活用させていただきます。

8月町民カレンダー

		行事予定	保 健
3	月		特定健診(集団)、大腸がん、前立腺がん、肝炎検診 会場:老人福祉センター(～11日(土日を除く))
12	水		赤ちゃん相談室
18	火		親子にこにこ教室
19	水		特定健診結果相談会(～26日(土日除く))
20	木		子育て相談(要予約)
25	火		胃検診(～27日)
27	木		食育サロン”にじいろキッチン”
28	金		幼児健診 1歳6か月児 (H30.11月～H31.1月生) 3歳児(H29.5月～7月生)

各種相談日

- 結婚情報センター相談会
8月8日(出)
午後1時30分～3時30分
場所:老人福祉センター 機能訓練室
◎立科町社会福祉協議会
電話 56-1825
- 無料法律相談
8月21日(金)
午後1時30分～4時30分
場所:老人福祉センター
相談員:土屋文男弁護士
浦野喜芳心配ごと相談員
◎立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

8月の納税

- 町民税(第2期)
- 国民健康保険税(第3期)
- 介護保険料:普通徴収(第5期)
- 後期高齢者医療保険料(第2期)

連絡先

立科町役場 電話 0267-56-2311(代表) 有線 2311
FAX 0267-56-2310

	電話	有線
白樺高原総合観光センター	0267-55-6201	
中央公民館(事務室)	0267-88-8417	4000
たてしな保育園	0267-56-0022	2100
こども未来館(児童館)	0267-56-0248	8888
老人福祉センター	0267-56-1825	4091
立科温泉 権現の湯	0267-56-0606	4126

町のデータ6月 6月1日～6月30日の状況

人口 7月1日現在(6月30日届出まで) ()内は前月比

人口	6,972 (-6)	出生	1
男	3,481 (-6)	死亡	6
女	3,491 (0)	転入	5
世帯数	2,841 (-2)	転出	6

気象		今年	平年値
気温	平均	20.2℃	18.7℃
	最高極日	32.1℃/9日	33.0℃/R1
	最低極日	11.9℃/17日	3.9℃/H25
降水量		181.0mm	124.0mm
降水量(1月～)		496.5mm	418.0mm
日照時間		174.5時間	173.1時間

救急	出動件数		年間累計	火災	発生件数		年間累計
	出動件数	年間累計			発生件数	年間累計	
交通事故	2	7		建物火災	0	2	
その他	23	181		その他	0	2	
合計	25	188		合計	0	4	

休日緊急当番医

●午前9時～午後5時
(歯科 午前9時～正午)

2日	市川医院	小諸市	0267-25-1200
	花岡レディースクリニック	小諸市	0267-23-4103
	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
	岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
	てらお歯科医院	軽井沢町	0267-42-9123
9日	うすだ医院	小諸市	0267-22-0483
	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
	わかば内科クリニック	佐久市中込	0267-67-6655
	林歯科医院	小諸市	0267-22-0152
10月	浅間南麓こもろ医療センター	小諸市	0267-22-1070
	あさまコスモスクリニック	佐久市長土呂	0267-66-7701
	依田塩名田歯科	佐久市浅科	0267-58-2135
16日	高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
	武重医院	小諸市	0267-22-0171
	関口内科クリニック	佐久市中込	0267-63-5100
	山口歯科医院	小諸市	0267-22-0442
23日	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	すみだクリニック	佐久市本新町	0267-62-7122
	もみの木歯科クリニック	立科町	0267-56-0648
30日	耳鼻咽喉科由井医院	小諸市	0267-22-0327
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	みまき温泉診療所	東御市北御牧	0268-61-6002
	高橋医院	佐久市望月	0267-53-2366
	小池歯科医院	小諸市	0267-22-0130

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 ナビダイヤル 0570-08-8199

